

アライナーチューイーと

ハリウッドスマイル「マジックチューイー ウィット、トリン」の応用

(ハリウッド・スマイル練習用マウスピース型)



左上:通常使用するロール型アライナーチューイー:用途
①ロール型アライナーチューイー:マウスピース型矯正装置をしっかり入れるのに、毎朝初回は10分、数日後から5分程度噛み込みます。
*マウスピースの交換直後は、マウスピース型矯正装置と歯列との間には隙間ができていますので、アライナーチューイーを優しく噛み込み、日を重ね徐々にアライナーが歯列に、より加圧、フィットさせるよう補助使用します。

左中下:ハリウッドスマイル「マジックチューイー:ウィットとトリン」ハリウッドスマイル練習用マウスピース型
①のような部分的じゃなく全体で一度に噛めるように!

②ウィット:上唇部分がハリウッド・スマイル形状記憶。ハリウッド・スマイルの笑顔の上下唇、口角の水平上下バランスを確認しながら形状を練習。1日5分。
①ハリウッドスマイル形状記憶テーブルに上唇を「ウィット」と載せ口角を上げる。
②下唇はマウスピース下辺に沿わせる笑顔の形を覚える。
③舌先は「ト」発音位、普段の定位置である習慣位置に触れる。
④1cm開口時、笑顔練習用チューイーが落ちないように舌先で支える。⑤噛む。
③トリン:上唇部分をカット。難しい下唇の笑顔の形の練習用:①以外練習。下唇で下の歯を隠す②の練習を繰り返す。舌先は上記③④同様。⑤噛む。
④トリン2:トリンの奥歯咬合面を調整、削除できるトリンの2枚重ね:唇の厚さや上下顎間で隙間が大きい場合の調整。
*(但し矯正装置ではありません。) バランスが悪い場合は、各自削合して下さい。

左上:通常使用するロール型アライナーチューイー:用途

①マウスピース矯正装置をしっかり入れるのに、毎朝5~10分程度、噛み込みます。マウスピース交換最初は10分、徐々に少なく。

*インビザライン矯正中の交換直後は、マウスピース矯正具と歯列の間には隙間ができていますので、アライナーチューイーをマウスピース交換最初は10分、徐々に少なく、優しく噛み込み、日を重ね徐々にアライナーが歯列に、より加圧、フィットさせるよう補助使用します。

左下:マジックチューイー:ウィットとトリンの用途

②部分的に噛む左上①では、毎朝忙しい時間をもったいない。その時間に、短期間に上下唇のハリウッド・スマイルのような笑顔の形を練習。①上唇を両口角を上げながらハリウッド・スマイル形状記憶テーブルに「ウィット」と載せる。②下唇はマウスピース下辺に沿わせる笑顔の形を覚える。③舌先は「ト」発音位、普段の定位置である習慣位置に触れる。開口した際は落ちないように舌先で支える④噛む。

③上唇の部分を外し①以外の練習。下唇で下の歯を隠す、難しい方の笑顔の形のみの②の練習を繰り返す。舌先は③。④噛む。

④唇の厚さ、歯並び等で不安定な場合③で2~3枚重ねた写真。

*上記、当院で研究された笑顔練習用チューイーを毎朝5~30分程度使用していきます。(但し矯正装置ではありません。) アミ〜ガと発音してみましょう。